

2021年度 運輸安全マネジメントの取組み

■年間を通じて輸送の安全に関する安全教育計画をたて社員一同による取り組みを実施



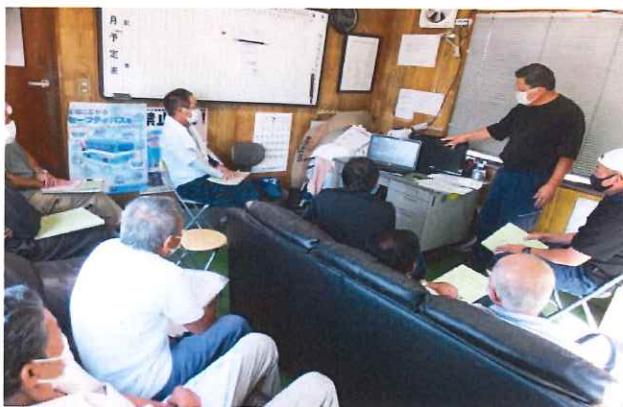
・外部機関による安全講習会（日常点検）



- ・車両の適切な運転指導



- ・ドライブレコーダー教育



- ・非常用信号の研修



■輸送の安全のために講じた措置

- ・ヒヤリハットの情報収集と共有を実施しました。
- ・デジタコ・ドラレコを活用した教育を実施しています。
- ・車両火災・事故を想定した緊急避難脱出訓練を実施しました。
- ・適正・適齢診断を法令よりも厳しく受診し、診断結果を基に教育・指導を行っています。
- ・SAS検査を順次受診しています。
- ・法令よりも厳しい車両点検整備を行っています。（1ヶ月点検等）
- ・非接触体温器サーモグラフィーカメラ導入

■輸送の安全のために講じようとする措置

- ・睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査を全運転者を対象に実施します。
- ・ヒヤリハットの収集強化を行い、日頃から安全への意識を高めています。
- ・脳ドックの実施、健康状態の把握と管理指導を行って参ります。

■輸送の安全に関する内部監査の実施

- ・関係法令・運行部門の内部監査の結果、運行部門のアルコール検知器について改善が認められた為、高性能タイプのアルコール検知器を導入し承認を得られました。